

発信元	琴浦町
担当課	総務課
担当者	鈴木健治
連絡先	0858 - 52 - 2111
令和3年 11月 17日 (水)	

「令和3年度 琴浦町事業レビューの開催」

- 町民27名が町の事業を直接評価します。
- 外部有識者として伊藤伸(内閣府政策参与)、福嶋浩彦(元我孫子市長)等が参加し、町民が評価するために必要な論点を様々な視点で事業担当者に質問します。

主催 琴浦町 (担当課：総務課)

日時 11月27日(土) 9時00分～

会場：赤碕地域コミュニティセンター(分庁舎)2階 多目的ホール

◆事業紹介

国の事業仕分けでは、外部有識者が事業を評価しますが、琴浦町の事業レビューは町民自らが事業を評価します。

人口減少・少子高齢化による社会・財政構造などが変化する中、行政は引き続き質の高い住民サービスを提供しなくてはなりません。これまでの事業評価は、行政内部、議会、有識者などが行ってきました。この事業レビューでは、より良いまちの事業(住民サービス)とするため、住民目線で町民が直接、事業を評価します。

町民の評価は、町の住民サービス(事業)を町民目線で自分ごととして評価される重要なものとなります。町は、町民の評価を受けて、見直しの方針を作成し、翌年度以降の事業(予算)に反映させていきます。

本年度の対象事業は、昨年度に引続き、行財政改革推進委員会を経て決定いたしました。

この事業レビューに参加する町民(町民評価員)の募集では、「無作為抽出方式」*を採用しました。この手法は、福知山市民懇談会(テーマ：市の総合計画)など全国の自治体が導入していますが、鳥取県では琴浦町だけの取り組みとなっています。この無作為抽出方式の特徴は、これまでの公募方式と異なり、行政との関わりが少ない住民が参加しやすくなることで、町が多様な住民の声を聴く機会となります。この事業レビュー終了後も、無作為抽出によりご参加いただいた5名の町民には琴浦町行財政改革推進委員会の委員として、継続して行政の取り組みにご協力をいただいています。

*「無作為抽出方式」とは、住民基本台帳から無作為で抽出した住民に案内を送り、その中から応募のあった住民に参加いただく手法。これまで行政との接点がほとんど無かった住民の意見をいただけるほか、参加後も税金の使い方に関心が高まり、行政に関わりを持っていただくことも期待されます。

令和3年度 琴浦町事業レビュー

(1) 日時

11月27日(土) 9:00～ (受付: 8:30～)

(2) 会場

赤碕地域コミュニティセンター (分庁舎) 2階 多目的ホール

(3) 対象事業及び日程

時間	内容
9:00 ～ 9:10 (0:10)	開会
9:10 ～ 10:25 (1:15)	○事業番号1 (テーマ: 移住・定住) 空き家ナビ運営事業
10:35 ～ 12:00 (1:25)	○事業番号2 (テーマ: 高齢者の健康づくり) 介護予防普及啓発事業
12:00 ～ 13:00 (1:00)	(昼休憩)
13:00 ～ 14:15 (1:15)	○事業番号3 (テーマ: 子育て支援) 放課後児童クラブ
14:25 ～ 15:55 (1:25)	○事業番号4 (テーマ: 生涯学習) 社会教育振興事業
15:55 ～ 16:10 (0:15)	閉会

※進行状況により各事業の開始・終了時刻は前後する場合があります。

(4) コーディネーター

くまい しげかず
熊井 成和 氏 (一般社団法人 構想日本 特別研究員)

(5) 審議員 (外部有識者)

ふくしま ひろひこ
福嶋 浩彦 氏 (元我孫子市長、元消費者庁長官、中央学院大学教授)

のつ しんじ
野津 伸治 氏 (鳥取短期大学教授)

いとう しん
伊藤 伸 氏 (構想日本総括ディレクター、内閣府政策参与)

いしだ えみ
石田 恵美 氏 (BACeLL 法律会計事務所 弁護士・公認会計士)